

平成20年度秋の文献検索講習会を開催します!

Mon.	Tue.	Wed.	Thu.	Fri.
10/27	10/28	10/29	10/30	10/31
国内	国内	国内	国内	国内
	11/ 4	11/ 5	11/ 6	11/ 7
	海外	海外	海外	海外
11/10	11/11	11/12	11/13	11/14
レポート	レポート	レポート	レポート	レポート
11/17	11/18	11/19	11/20	11/21
プレゼン	プレゼン	プレゼン	プレゼン	プレゼン

実施期間・内容は左の日程表を確認してください。
ふるってご参加ください!当日参加も大歓迎です!!

時 間:10:30-12:00

予 約 制:参考カウンター・電話・E-mailにてお申込みください

連 絡 先:附属図書館情報リテラシー担当

059-231-9089 (電話)

literacy@ab.mie-u.ac.jp (メール)



附属図書館研究開発室ホームページOPEN!

研究開発室は、高度な図書館サービスの実現を図るための調査、研究、開発を行っています。図書館2階ギャラリーでは、展示も行っています。?発見塾をはじめ、イベント情報もホームページに掲載しますので、ぜひご覧ください。

研究開発室ホームページURL <http://www.lib.mie-u.ac.jp/lab/index.html>

展示図書コーナー新着図書

(2008年1月~6月発行分)

- 水越允治 人文学部名誉教授/『古記録による14世紀の天候記録』水越允治編 東京堂出版 2008.01
- 碓井 崧 人文学部名誉教授/『社会学:原典で読む「規格化」と「多様化」』碓井崧著 ミネルヴァ書房 2007.4
- 廣岡義隆 人文学部教授/『萬葉の散歩みち 上・下巻』廣岡義隆著 新典社 2008.7
- 尾西康充 人文学部教授/『近代解放運動史研究:梅川文男とプロレタリア文学 増補改訂版』尾西康充著 和泉書院 2008.03
- 山中 章 人文学部教授/『支配の古代史』広瀬和雄, 仁藤敦史編; 海津一郎 [ほか]著 学生社 2008.03
- 塚本 明 人文学部教授/『道中記に描かれた三木里~曾根次郎坂太郎坂:二五〇点の旅の記録から』
三重大学人文学部塚本明研究室編 三重大学人文学部塚本明研究室 2008.3
- 塚本 明 人文学部教授/『「伊勢新聞」東紀州関係記事一覧(明治年間)』三重大学人文学部塚本明研究室 2008.03
- 塚本 明 人文学部教授/『尾鷲組大庄屋文書(一紙文書)調査報告書』三重大学人文学部塚本明研究室 2008.3
- 塚本 明 人文学部教授/『東紀州関係総合文献目録』三重大学人文学部塚本明研究室 2008.03
- 小川眞里子 人文学部教授/『性差とは何か:ジェンダー研究と生物学の対話』日本学術協力財団編集; 金澤一郎 [ほか執筆]
日本学術協力財団 2008.01
- 江成 幸 人文学部准教授/『地域のグローバル化に即応した学生の養成:「チャンス事業」の概要と成果』
三重大学人文学部多文化共存センター、三重大学教育学部日本語教育コース編 三重大学人文学部多文化共存センター:三重大学教育学部日本語教育コース 2008.3
- 山田雄司 人文学部准教授/『景観形成の歴史地理学:関東縁辺の地域特性』石井英也編著 二宮書店 2008.3
- 藤田達生 教育学部教授/『「教科力」構築プロジェクト:時代に即応する新しい教員養成のために』藤田達生編 三重大学教育学部社会科教育講座 2008.3
- 荒尾浩子 教育学部准教授/『デジタル時代のアナログガ:問われる現代社会の人間力』浅間正通, 山下巖編著 日本図書センター 2008.4
- 大原興太郎 生物資源学部名誉教授/『農、教育、人生:コーおじさんの七転八倒半生記』大原興太郎著 三重大学出版会 2008.6
- 大原興太郎 生物資源学部名誉教授/『有機的循環技術と持続的農業』大原興太郎編著 コモンズ 2008.6
- 大原興太郎 生物資源学部名誉教授/『哇に語れば:大原興太郎教授最終講義録:大原先生への寄稿文集』
大原教授の三重大学退職を記念し祝う会事務局編 大原教授の三重大学退職を記念し祝う会事務局 2008.6
- 石田正昭 生物資源学部教授/『農村版コミュニティ・ビジネスのすすめ:地域活性化とJAの役割』石田正昭編著 家の光協会 2008.5
- 林 拙郎 生物資源学部教授/『自然環境保全のための保全砂防学入門:土砂災害の予知と防災』林拙郎著 電気書院 2008.5
- 松村直人 生物資源学部教授/『GISと地域の森林管理』松村直人編著 全国林業改良普及協会 2007.3
- 吉村英夫 元共通教育非常勤講師/『チャップリンを観る:そして「ローマの休日」へ:吉村英夫講義録』吉村英夫 [述] 草の根出版会 2008.1
- 吉村英夫 元共通教育非常勤講師/『黒澤明を観る:民の論理とスーパーマン:吉村英夫講義録』吉村英夫 [述] 草の根出版会 2008.8

編集後記



●表紙の写真:122号の表紙は、館内のいたる所で笑顔をはころばせる学生の皆さんです。図書館は知の宝庫です。ぜひ図書館で新しい発見をして、知的好奇心を満たしてください。

- 本号「自著を語る」のテーマ、怨霊といえば菅原道真、道真といえば雷を思い浮かべますが、今夏は全国的に雷発生数が多く、三重大学でも落雷による被害を受けました。クワバラクワバラです。
- クワバラの呪文の語源は、一説には桑原という地には雷が落ちたことがないということからきているようですが、今の附属病院のあたりはもともと三重高等農林学校の農場でかつては桑畑が広がっていて、いわゆる桑原であったそうです。
- クワバラの豊験あらたかに落雷による過電流が精密機器等を損傷しないことを願うばかりです。